

## 第1 全体目標

1. 科学的根拠に基づくがん予防・がん検診の充実
2. 患者本位のがん医療の実現
3. 尊厳を持って安心して暮らせる社会の構築

## 第2 分野別施策と個別目標

1. 科学的根拠に基づくがん予防・がん検診の充実
  - (1) がんの1次予防
    - ①生活習慣について
    - ②感染症対策について
  - (2) がんの早期発見、がん検診（2次予防）
    - ①受診率向上対策について
    - ②がん検診の精度管理等について
    - ③職域におけるがん検診について

## 2. 患者本位のがん医療の実現

- 新** (1) **がんゲノム医療**
- (2) がんの手術療法、放射線療法、薬物療法、免疫療法の充実
- ①がん医療提供体制について（医療提供体制の均てん化・集約化、医療安全、制度の持続可能性等）
  - ②各治療法について（手術療法、放射線療法、薬物療法、免疫療法）
    - (ア) 手術療法について
    - (イ) 放射線療法について
    - (ウ) 薬物療法について
- 新** (エ) **科学的根拠を有する免疫療法について**
- (3) チーム医療の推進
- 新** (4) **がんのリハビリテーション**
- 新** (5) **支持療法の推進**
- 新** (6) **希少がん、難治性がん対策（それぞれのがんの特性に応じた対策）**
- ①希少がんについて
  - ②難治性がんについて
- (7) 小児がん、AYA世代のがん、高齢者のがん対策
- ①小児がんについて
- 新** ② **AYA世代のがんについて**
- 新** ③ **高齢者のがんについて**
- 新** (8) **病理診断**
- (9) がん登録
- (10) 医薬品・医療機器の早期開発・承認等に向けた取組

3. 尊厳を持って安心して暮らせる社会の構築
    - (1) がんと診断された時からの緩和ケアの推進
      - ①緩和ケアの提供について
      - ②緩和ケア研修会について
      - ③普及啓発について
    - (2) 相談支援、情報提供
      - ①相談支援について
      - ②情報提供について
    - (3) 社会連携に基づくがん対策・がん患者支援
      - ①拠点病院等と地域との連携について
      - ②在宅緩和ケアについて
    - (4) がん患者等の就労を含めた社会的な問題（サバイバーシップ支援）
      - ①就労支援について
        - (ア) 医療機関等における就労支援について
        - (イ) 職場や地域における就労支援について
- 新** ② **就労以外の社会的な問題について**
- 新** (5) **ライフステージに応じたがん対策**
- ①小児・AYA世代について
  - ②高齢者について

## 4. これらを支える基盤の整備

- (1) がん研究
- (2) 人材育成
- (3) がん教育、がんに関する知識の普及啓発

## 第3 がん対策を総合的かつ計画的に推進するために必要な事項

1. 関係者等の連携協力の更なる強化
2. 都道府県による計画の策定
3. がん患者を含めた国民の努力
4. 患者団体等との協力
5. 必要な財政措置の実施と予算の効率化・重点化
6. 目標の達成状況の把握
7. 基本計画の見直し